

# 心ひとつに

弥富市立桜小学校  
学校だより  
No.20  
平成24年11月2日

## 1年生の校外学習—着実な成長を実感！

10月31日（水）、1年生は、東山動植物園へ校外学習に出かけました。「わたし、動物園に来るの初めて」「ぼく、ここに来たことがある。観覧車に乗ったことがある」「遊園地のボートにも乗ってみたい」など、東山動植物園に着くなり、子ども達は、嬉しさ一杯の表情で声を弾ませていました。



初めて身近に見る動物への、「かわいい!」「こっちを見て、カバさん」「ペンちゃん、さようなら」など、子ども達の無邪気な声かけが聞こえてきました。その純真無垢でかわいらしい行動に、心が癒やされる思いがしました。



ドングリ広場では、皆でドングリの実を拾いました。集中して拾えた子は、50個～60個、中には100個近く拾った子もいました。ドングリ広場の林の中での自然体験は、普段の学校生活では味わえない生きた体験となりました。

見学態度も素晴らしく、学級委員の号令による集合整列や人数確認も自主的にできていました。わずか8か月余りの期間ですが、1年生児童の着実な成長をととても嬉しく感じました。

## 全校朝礼の話より（10/29）

今日は、「いいこと日記」のお話をします。みなさんも教室で、帰りの会などで「いいこと探し」や「いいことカード」などに取り組んでいますね。それと同じように家で1日を振り返って、いいこと日記をつけることを進めます。

私たちはつい、いやなことや悲しいこと辛いことに気持ちがいてしまいがちです。でも、見方を変えると、いいことのほうが圧倒的に多いのです。ほとんどのことがいいことなのです。あまりにもいいことが多いので、当たり前だと思って感謝の気持ちが薄れ、いいことに気づかなくなっているのではないかと思います。

たとえば、今日、順調に進んだこと、よかったことを数えてみよう。たとえば、校長先生にとってはこんなことがありました。

### いいこと日記

- ① きょう雨だったのに、今日はとてもいいお天気になった。
- ② 今朝、たくさんの児童が元気よくあいさつをしてくれた。
- ③ 先生方も無事に出勤している。

今日が始まったばかりですが、こんなふうにとどんどん見つかります。いいことを数えると、心が豊かになり安定します。安定すると幸せになれる。

さあ、みなさんも今日、学校から帰ったらいいことを数えてみてください。そして「いいこと日記」を書いてみましょう。たくさん見つかることでしょう。

